

法人沿革

昭和 22 年 04 月 01 日	児童教化のため白梅子供会、白梅日曜学校を開設する。又、嫁入り前の娘に対して白梅乙女会を開設する。茶道・華道・書道などの指導を通じて、強化育成に努める。
昭和 25 年 09 月	天理教越乃國大教会創立 60 周年記念事業として、白梅学園乳児院を創立し、同年 11 月 15 日建設工事を着工する。翌 26 年 06 月 30 日に竣工する。
昭和 26 年 08 月 28 日	児童福祉施設（乳児院）設置が認可される。定員 15 名。
昭和 27 年 07 月 01 日	事業を開始する。男児 1 名、女児 3 名が入所する。
昭和 31 年 02 月 15 日	社会福祉法人白梅学園の設立が認可される。
昭和 31 年 05 月 01 日	移転増築工事を着工する。同年 10 月 24 日に竣工する。
昭和 31 年 12 月 15 日	新館に移転する。
昭和 32 年 03 月	養護施設設置に向けて、旧館の改造増築工事を着工する。
昭和 36 年 07 月 01 日	養護施設設置が認可され、男児 8 名、女児 3 名が入所し事業を開始する。定員 30 名。
昭和 40 年 07 月 17 日	創立 10 周年記念式典を、敦賀市文化会館で挙げる。
昭和 46 年 03 月	「心の里親会」が発足される。初代会長に熊谷夫佐太夫氏が就任する。
昭和 43 年 06 月 01 日	養護施設、炊事場、及び食堂の増築工事を着工する。同年 08 月 31 日に竣工する。
昭和 46 年 07 月 17 日	創立 20 周年記念式典を天理教越乃國大教会西信者室で挙げる。
昭和 47 年 06 月 18 日	第 1 回白梅学園運動会開催。平成 3 年 10 月 13 日の第 20 回まで継続される。
昭和 53 年 08 月 01 日	老朽化に伴い、移転新築工事を着工する。翌 54 年 03 月 24 日竣工落成式を挙げる。
昭和 54 年 04 月 08 日	現在地に移転する。
昭和 55 年 04 月 01 日	北幼稚園通園事業が、敦賀市の補助を受けて開始される。
昭和 57 年 09 月～11 月	乳児院の PR 活動を嶺南地方全域に行う。チラシを 1 万枚配布する。
昭和 57 年 12 月 12 日	創立 30 周年記念式典を天理教越乃國大教会南信者室で挙げる。
平成元年 04 月 01 日	乳児院（定員 15 名）を乳児預かり所（定員 9 名）に変更する。
平成 3 年 07 月 18 日	第 1 回子育てセミナーが開催される。
平成 3 年 10 月 05 日	天理教越乃國大教会創立百周年記念祭が施行される。
平成 4 年 11 月 21 日	創立 40 周年記念式典を、サンピア敦賀で挙げる。
平成 9 年 08 月 19 日	新館増築工事を着工する。同年 12 月 11 日竣工落成式を挙げる。
平成 10 年 04 月 01 日	児童福祉法改正により、乳児預かり所を乳児院に、養護施設を児童養護施設に名称を変更する。
	児童養護施設の定員を 45 名に変更する。又、敦賀市と子育て支援短期利用事業委託契約を結ぶ。
平成 11 年 01 月 03 日	同窓会「白梅会」を発足する。初代会長に竹内広宣氏が就任する。
平成 11 年 02 月 10 日	機関紙「おむすび」第 1 号を発足する。現在まで 26 号発行する。
平成 12 年 09 月 01 日	大規模修繕事業（外壁等リフレッシュ工事）を着工する。同年 11 月末終了する。

平成 12 年 11 月 21 日	苦情解決委員会を発足させる。
平成 14 年 02 月 17 日	第 1 回ジュニアかるた選手権幸若大会を天理教越乃國大教会幸若会館等で開催、県内より 213 名が出場する。
平成 14 年 05 月 05 日	こども権利ノート「なかよし」を作成する。
平成 14 年 11 月 09 日	創立 50 周年記念式典を天理教表統領、飯隆政彦氏ご臨席のもと、ニューサンピア敦賀にて挙げる。
平成 17 年 04 月 01 日	児童家庭支援センター白梅を小浜市白髪に開設する。
平成 22 年 04 月 01 日	児童家庭支援センター白梅を小浜市木崎に移転する。
平成 23 年 02 月 19 日	第 10 回ジュニアかるた選手権幸若大会を開催。